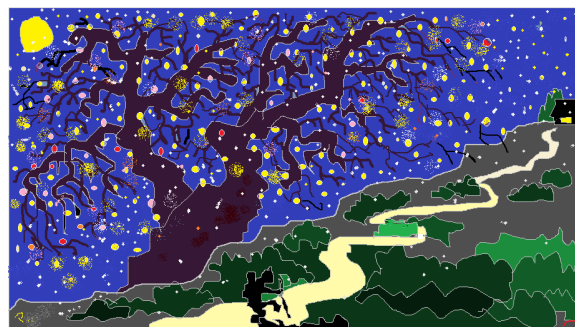


【月曜朝会の話：2月③】H200227

「おおきくなるということとは」



『あと少しで2月も終わり3月になります。残りの毎日をみんなで仲良く元気に過ごしましょう。それでは朝の挨拶をします。おはようございます。(おはようございまあす。)]

大きな元気な声で今週も始まりました。

6年生のお話にもあったように、2月も明日で終わり、前にもお話したようにあっという間に逃げていく月です。そして、3月もうかうかしていると『去る月』あっという間に去って行ってしまいます。

その証拠に、今こうやってみんなで集まっている月曜朝会も、あと2回で終わりです。

そして今学期の学校に来る日も残り17日、5、6年生は18日です。それを過ぎると、今年度も終わり。1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に5年生は6年生になります。そして6年生は中学生になるのです。みんな1学年進級、大きくなるのです。

そこで、今日は『大きくなるということとは』という話をします。春にも一度同じ題名の話をしました。今日はまたちょっと違う中身かもしれません。

さて、先週の金曜日、東門のかどで皆さんを出迎えていると、普段より桃五小の前を通る中学生がとても少ないので、ちょっと気になっていました。どうしたのかなと思って、桃五の卒業生で、今中瀬中の2年生の男の子に聞くと、今日は都立高校の入学試験の日なので多くの3年生が高等学校へ試験を受けに行っているとのこと。

この中学2年生の男の子に「3年生はもうすぐ卒業だね。いよいよ君たちが3年生、最上級生になりますね。先輩もいなくなり、自分のしたいことができうれしいでしょう。」

と声をかけると、「そうかもしれないですけど、3年生になると、これまで3年生にやってもらっていたことや指導してもらっていたことを、自分で考えたり我慢したりして、自分たちの力でやっていかなければいけないし、2年生や新しく入ってくる『新1年生』の面倒も見なければいけない。だから、結構大変なんです。」

3年生がいなくなって、最上級生だからやりやすくなるのではありませんか……。

「さっき言ったように、自分で考えて行動しなければいけないことが増えます。何よりも、やらなければいけないこと。やってはいけないことが増えるので大

変です。それに、これまでと違って自分で責任をとらなければいけなくなる。それが、これまでと一番大きな違いでう。」

ふううん。そうなんだ。大きくなるっていうことはなんでもできるようになるんじゃないで、**「やっ**てはいけないこと**」**「やらなければいけないこと」が増えて、それを自分で考えて実行して、**「最後**まで責任を持たなければ**」**いけなくなるんですね。だから大変なんですね。

そう、桃五の皆さんにも、1年生には1年生の、2年生には2年生の3年生にも4年生にも5年生にも、やっ**て**はいけないこととやらなければいけないことがそれぞれの学年であって、大きくなるに従ってそれがだんだん増えていくのかもしれないね。

さて、始めに言った通り、今学期もあと20日たらずです。今の皆さんのやっ**て**はいけないことやらなければいけないこと**って**、一体どんなことでしょう。もう一度しっかり考えてみてください。

そのことがはっきりすると、次の学年、来年度のめあても自然とはっきりしてくるかもしれません。みんなが元気に、仲良く、楽しく、桃五の子として少しずつできないことをできるようにするために、自分の目当てを考えてほしいと思います。

皆さんこの1年間の自分をもう一度思い出して、今の自分のやっ**て**はいけないこと、やらなければいけないこと、を振り返ってください。

お話終わります。

うめのこえだで うぐいすが

春が来たよと うたいます

ほ ほ ほけきょ ほ ほけきょ

